

小学生・中学生対象 2月より国語と英語が新登場！

東進オンライン学校が進化します。

～四谷大塚オンライン小学校・東進オンライン中学校～

独自調査：小学校時の国語力は大学入試にまで影響

東進ネットワークを運営する株式会社ナガセは、2020年にスタートし、約26万人にお申し込みをいただいた東進オンライン学校(四谷大塚オンライン小学校・東進オンライン中学校)を発展・進化させ、新たに国語(小学生対象)・英語(中学生対象)の授業を提供いたします。2月1日(月)より申込受付を開始いたしました。

「東進オンライン学校(四谷大塚オンライン小学校／東進オンライン中学校)」は「いつでもどこでもだれにでも最新にして最高の教育を提供する」という東進の「教育の機会均等」の理念にもとづき、2020年にスタートしました。このたび、2021年2月より多くの皆様のご要望にお応えし、新たに「国語」「英語」の授業を提供することといたしました。小学生、中学生にとって最重要となるこれらの科目を徹底強化する狙いです。

より多く子どもたちに負担なく受講いただけるよう、「算数」「数学」は期間限定で無料に、さらに「英語」「国語」も最小限の受講料に抑えて提供いたします。



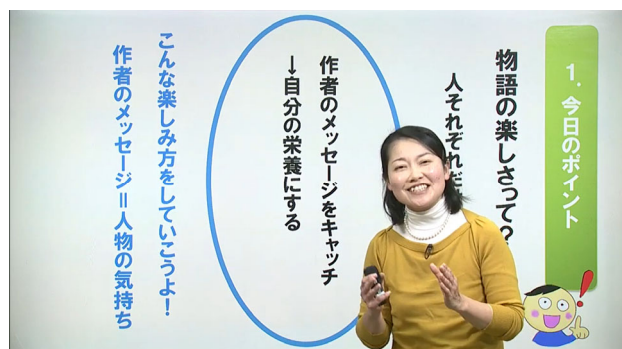
いつでもどこでもだれにでも
最新にして最高の教育を提供する。

読書の楽しさを伝え、読解力を養う国語 小学生対象

早期に国語が得意になった生徒は、その後も学力を伸ばし、大学受験の総合得点も平均より170点以上も高かった。これは小学生から高校生まで毎回30万人もの生徒が受験する全国統一テストを実施するナガセグループだから実証できたデータです。(調査結果は次ページをご覧ください)

国語力は全教科の基礎となる大切な力です。そこで四谷大塚オンライン小学校では、今まで提供してきた算数に加え、国語の授業を新たに開講します。

国語力に必要な読解力を鍛えるカギは読書にあります。新たに開講する国語の授業では、四谷大塚の精鋭講師陣が、1冊の本を取り上げ「読み聞かせ」を行いながら、ただストーリーを追うのではなく、じっくりと深く精読していきます。精読によって、文章の構造を理解し正確に読み取る力、書き手の気持ちや立場になって考える力などが身につきます。また、内容理解を問う問題演習を通じて、語彙力や論理的思考力も育みます。文章の一部が切り取られた問題文ではなく、2カ月で1冊の本をじっくり楽しく精読する、まったく新しい、読書が大好きになる国語の授業が始まります。



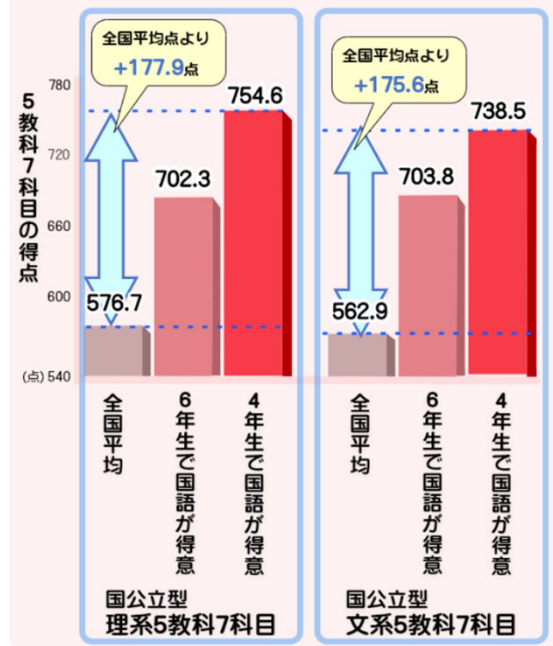
東進グループによる日本初の調査を公開。 小学校の時の国語力が 大学受験にまで大きく影響！

右記は小4から高3までの8年間の成績を追跡した 東進だけのデータです。

東進グループは、毎年2回、年長から高3生まで、全国統一テストを無料で実施し、毎回30万人の小・中・高校生が受験しています。小学生から高校生までの、これだけ膨大なテスト受験データを分析できるのは東進だけです。分析の結果、今回判明したのが「国語の重要性」です。

今年1月に行われたばかりの「大学入学共通テスト」を受験した生徒を対象に、小4・小6時に受験した全国統一小学生テストの国語の成績をさかのぼって調査したところ、早期に国語が得意(偏差値65以上)になっていた生徒ほど、総合成績が高いことが明白となりました。しかも小4時に国語が得意だった生徒は、8年後の大学入試で文系、理系ともに全国平均より175点以上も高い結果となりました。小学生時の国語力、特に読解力が、その後の全ての教科のベースとなっているのです。

小学生で国語が得意(偏差値65以上)だった生徒の「大学入学共通テスト」の5教科7科目総合得点(900点満点)



音声から入りネイティブ英語に。本物の力を養う英語 中学生対象

東進オンライン学校の英語の最大の特長は、日本人英語からネイティブ英語に変わる、そして英語が話せるようになることです。日本人の先生とネイティブの先生がタッグを組み、そんな授業をお届けします。新しい英語の授業のポイントは、目ではなく耳から英語を学習すること。授業のルールは①音声先行、②発音重視、③どんどん言い換えの3つ。目で文を読むのではなく、まず正しい発音を耳から身につけます。単語の発音・アクセントだけでなく文単位での強調・イントネーションにこだわり伝わる英語を教えます。例えば、Can I have some water please? なら、強調するのは、"water please"そして依頼する文章なので語尾は上がります。さらに、この文章なら後半を変えるだけで、いろいろな「もらえますか？」が言えます。どんどん自由に言えるようになり、実践的な話す力が身につきます。

今日本は、英語教育改革に取り組んでおり、今年スタートした大学入学共通テストでは、リスニングの比重が従来の20%から50%まで引き上げられました。中学生が大学入試を受けるころには、日本人の苦手なスピーキングを含む「聴く・読む・話す・書く」の四技能がより重視されることは間違いありません。

東進オンライン学校の英語は、来たる大学入試にもしっかり対応できる四技能を楽しく鍛え、本物の英語力を身につけます。



【算数・数学 学年末復習キャンペーン実施中 2月1日(月)～3月31日(水)】

東進オンライン学校の算数・数学は、理解を深めるため、確認テストに合格してから次の授業に進むのが原則です。授業をスキップする場合は、直前2回の授業の確認テストに合格する必要があります。一方で、今学習しているところからスタートしたい、復習したい分野をまず受講したいという方のために、「学年末復習キャンペーン」を実施します。期間中は確認テストの合格なしで受講したい回を受けられるようになります。4月からの新学年スタートに向けた復習にご活用ください。

【東進オンライン学校(四谷大塚オンライン小学校/東進オンライン中学校) 要項】

①申込開始:2021年2月1日(月)

毎月末日までのお申し込みで該当月のすべての授業を受講できます。

②対象:全国の小学生(小1生~小6生)・中学生(中1生~中3生)

③提供講座:

小学生:国語(年48回)、算数(年85回) それぞれ授業ごとに確認テスト、月1回の月例テストあり

中学生:英語(年85回)、数学(年85回) それぞれ授業ごとに確認テスト、月1回の月例テストあり

小学生・中学生:未来発見講座(およそ60分の講演を毎月1回配信)

④受講料:月額980円(税抜)~ ※お支払方法により料金が異なります。

算数または数学のみの場合は、お申し込みから1年間無料招待いたします。

⑤授業配信スケジュール

小学生:国語:月4回毎週火曜日、算数:月7回毎週火・金曜日

中学生:英語:月7回毎週火・金曜日、数学:月7回毎週火・金曜日

小学生・中学生:未来発見講座:毎月1日

※火・金曜日の回数にかかわらず固定です。8月のみ夏期講習を実施予定のため配信スケジュールが異なります。

⑥受講期間

算数・数学:年度内(4月~3月) 4月以降は新学年の授業を配信します。

国語・英語:購入月の1日から6カ月間 ※申込日より前の月のバックナンバーも購入可能です。

⑦月例テスト配信・受験可能期間

毎月最終の火曜または金曜に配信。受験可能期間は1週間です。

⑧申込方法:東進オンライン学校ホームページ(www.toshin-online.com)よりお申し込み

【株式会社ナガセについて】

1976年創立。日本最大の民間教育ネットワークを展開するナガセは「独立自尊の社会・世界に貢献する人財」の育成に取り組んでいます。シェアNo.1の『予習シリーズ』と最新のAI学習で中学受験界をリードする「四谷大塚」、有名実力講師陣による授業と、最先端のAIを活用した他に類を見ない志望校対策と演習で東大現役合格実績日本一を更新、高校生の在籍生徒数も日本一である「東進ハイスクール」「東進衛星予備校」、AO・推薦合格日本一の「早稲田塾」、幼児から英語で学ぶ力を育む「東進こども英語塾」、メガバンク等の多くの企業研修を担う「東進ビジネススクール」など、幼・小・中・高・大・社会人一貫教育体系を構築しています。また歴代28名のオリンピックを輩出する「イトマンスイミングスクール」は、東京五輪での金メダル獲得を目指します。

【本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先】

株式会社ナガセ 広報部 担当:市村(いちむら)、海老根(えびね)

TEL:0422-44-9001 Mail:pub@toshin.com